

## 随意契約等見直し計画のフォローアップ

### 1. 競争性のない随意契約の見直し(単年度)

	契約名称及び内容	契約監視委員会等の指摘事項	22年度 契約金額(円)	22年度 契約方式	22年度の実施状況	達成状況
1	平成19事業年度財務諸表官報公告業務	指摘事項なし (「公共調達適正化について」(財務大臣通知)により、官報公告については随意契約によることが認められており、当該契約の性質を鑑みても随意契約によることが適当と考えられる)	2,171,988	随意契約	計画の通り、引き続き競争性のない随意契約にて契約	○

(注) 随意契約等見直し計画策定時に対象となった契約を対象とする。

### 2. 競争性のない随意契約の見直し(複数年)

	契約名称及び内容	契約監視委員会等の指摘事項	22年度 契約金額(円)	22年度 契約方式	22年度の実施状況	達成状況
1	根室連絡所における借上げ車両のリース契約	次回、同種の契約を行う場合には、関連規定等に基づき、一般競争入札を必ず実施すること。	1,384,310	少額随意契約	当該車両については、リース契約期間終了後買い取ったため、リース契約については現在契約を行っていない。	—
2	北方領土問題対策協会サーバ換装の賃貸借	協会に設置されている他のサーバーシステムとの連携の必要から随意契約を実施したようだが、詳細なシステム内容を公開し、次回には競争入札を行うことが望ましい。	356,388	少額随意契約	当該機器については引き続き賃貸借契約を結んでいるものの、今年度中にサーバの入れ替えを検討しており、平成23年9月までの契約を締結している。	—

(注) 随意契約等見直し計画策定時に対象となった契約を対象とする。

### 3. 一者応札・一者応募の見直し

	契約名称及び内容	契約監視委員会等の指摘事項	22年度 契約金額(円)	22年度 契約方式	22年度入札 参加者数	22年度の実施状況	達成状況
1	Webサーバー・メールサーバー・PC 保守管理一式	点検前に、公告期間の十分な確保に努め、21年度の公告期間を前年度に比べ大幅に延長したことは評価できる。今後も導入コスト及び保守コストを総合的に判断する入札方法を採用するとともに、保守コストについては、適切な積算価格の算出のため、詳細なシステム内容の提供に努めていくことが望まれる。	2,457,000	一般競争入札 (最低価格)	1者	22年度の入札公告の際には、これまでの資料に加え運用マニュアルを開示するなど、新規参入者に考慮した調達を実施したものの、引き続き1者応札であった。そのため、入札終了後に、入札説明書を交付した者へヒアリングを行った結果、仕様書等の資料の不備や不足に関する指摘はなく、人員の確保や利益の確保などの観点から辞退したとのコメントがあった。	×
2	北方四島交流事業の実施における 「ロシア語会議通訳・エスコート通訳 業務等」	点検前に、契約方式を変更し一般競争入札(総合評価落札方式)を実施し、21年度においては、2者の応札があったことは評価できるが、今後は質の確保に注意を要されたい。なお、より多くの業者が競争に参加しやすくするため、委託業務内容をより詳細に提供することが望まれる。また、年度当初に調達予定案件を公開するなどの情報発信を行い、事業者に周知することが必要である。	25,319,668	一般競争入札 (総合評価)	3者	21年度に引き続き一般競争入札(総合評価落札方式)にて実施し、3者の応札があった。業務内容については、問い合わせ等があった際に可能な限り詳細に説明を行うこととしている。また、調達予定の公開についても、年度中に公告する契約については、年度当初に公開を行っている。	○
3	新事務所賃貸借契約	今後、札幌事務所の賃貸借契約、または同種の契約を行う必要が生じた場合には競争性のある契約を実施し、1者応札の改善を行うことを期待する。	-	自動更新による 契約延長	-	移転の必要性が生じなかったため、新たな調達を行わず、現事務所の賃貸借契約を継続した。	-
4	北方四島交流事業等後継船舶の確保に関する公募事務支援業務	当案件については、内容が専門的であり、十分な準備期間が必要であったと考えられるので、1者応札を防ぐためにも、より長い公告期間を設定すべきであり、また公告の方法などにも工夫が必要である。	-	-	-	22年度中に同様の契約の締結はなかった。	-

	契約名称及び内容	契約監視委員会等の指摘事項	22年度 契約金額(円)	22年度 契約方式	22年度入札 参加者数	22年度の実施状況	達成状況
5	独立行政法人通則法第39条による 財務諸表等の監査	自ら点検前に、契約方式の変更を行い、 一般競争入札(総合評価落札方式)を実施して、1者応札の改善を図り、21年度の 同種の契約で複数(3者)の応札者があつたことは評価できる。しかしながら、財務諸 表の監査は、従来より監査を行っている外部監査人が競争に有利であり、新たな参 加者が参入しやすいよう、協会の業務内容などがわかる資料を提示し見積りをしやす くするなどの工夫が必要である。	5,145,000	一般競争入札 (総合評価)	3者	21年度に引き続き一般競争入札(総 合評価落札方式)にて実施し、3者 の応札があつた。協会の業務内容 の提示については、ホームページ等 で周知しており、また問い合わせ等 についても可能な限り詳細に説明を することとしている。	○
6	モノクロデジタル複合機購入	取得価格のみならず、メンテナンス費用も 考慮して総合的なコストの観点から競争 入札を行っているが、1者応札を改善す るため改善方策(H21.6)に基づき、公告方法 を改善していくことが必要である。	-	-	-	22年度中に同様の契約の締結はな かった。	-

(注) 随意契約等見直し計画策定時に対象となった契約を対象とする。